

10

ディスクコン

特徴 赤と青の2チームに分かれ、1チーム6枚の円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う簡単なスポーツ。

人数 1チーム1人～6人

場所 屋内

貸出用具

4セット

セット内容

赤青ディスク×12枚
ポイント（黄）×1枚



ルール

ディスクコン

- ☆ジャンケンでチームの色（赤か青）を決める。勝った方が赤チーム。
- ☆赤チームの1人がポイント（黄）を3～9mの範囲内に投げ、続けてディスク1枚を赤面を上にして投げる。ポイントがコート外（アウト）になった場合は投げ直す。
- ※投げたディスクが裏返った場合、相手チームのディスクとなる。一投目の赤が裏返って青になった場合、続けて赤チームがポイントに青ディスクより近づくまで投げる。
- ☆次に、青チームが投げる。
- ☆同様にポイントに1番近いディスクよりも遠いチームが、それよりも近づくまで続けて投げる。
- ☆どちらかのチームがディスクを全部（6枚）投げ終わったら、もう一方のチームは、残りのディスクを投げても、投げなくてもかまわない。
- ※残りのディスク投げたために、追加得点できる場合も、逆転自滅する場合もある。
- ☆これで1イニング終了で、ポイントに一番近い相手のディスクよりも、何枚近づいているかを数える。この数だけ得点票に○をつける。
- ☆次のイニングは負けたチームからポイントを投げて始める。
- ☆早く11点獲得したチームが勝ちとなる。

★反則と注意

- ◆審判の合図の後にスローする。◆投げる時ディスクが着地するまでにスローラインを踏んだり越えた場合は、相手チームに1点増点。◆スローは30秒以内にスローしないと1点無効。（1枚没収）◆イニング途中で、コート整備は出来ない。◆赤・青の投盤順を間違えないようにする。◆1度投げたディスクの投げ直しはできない。◆審判員はコート内で、投げられたディスクに当たらないように注意する。